広島県民文化センター

ひろしま神楽定期公演 2024

12月25日(水)

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく安心して神楽を鑑賞していただくため、下記のルールを設けています。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(1) 会場内での**飲食は禁止とさせていただきます。**
(2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
(3) お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険**な場合がございます。保護者の方は、お子様から目を離さず、**着席**での鑑賞をお願いします。
(4) 客席内すべてのお席で写真・動画撮影が撮影可能です。下記および右記のルールを守って撮影してください。(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)
※ビデオカメラなどを使用しての動画撮影、フラッシュの使用は禁止
※三脚などを使用しての撮影禁止

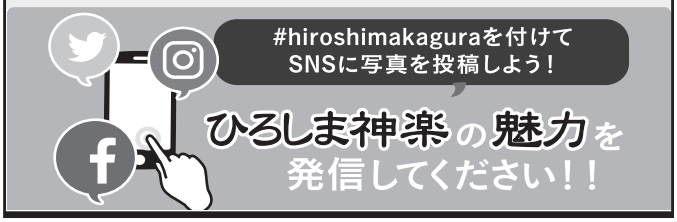
どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

撮影について

以下の禁止事項を遵守し、周囲の方へのご迷惑とならないようご配慮の上撮影をお願いいたします。

スマートホン・携帯電話を使用しての動画撮影が可能です。ただし、インターネット・SNS等で合計2分以上公開することは禁止いたします。

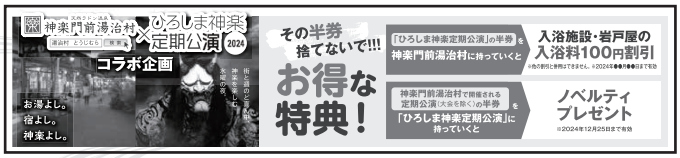
禁止事項
- **ビデオカメラ・フラッシュ・三脚・一脚を使用しての撮影**
- 撮影された画像・動画の**営利目的での使用**および**2分以上の公開**



アンケートにご協力ください!

ひろしま神楽定期公演では皆様のご意見やご感想を今後の参考にさせていただくためにアンケートを実施しております。QRコードをスキャンし、アンケートへご回答ください。ご協力よろしくお願いいたします。

こちらから
ご回答ください



山王神楽団(さんおうかぐらだん) ~北広島町~

明治中期に地元、山末神社氏神祭に神楽を奉納するため、神社周辺の人々によって「下本地神楽団」として発足した当神楽団は、昭和25年、神社に奉られている「山王権現」の名を頂き「山王神楽団」となり、現在にいたります。
練習の都度、あるいは公演の都度「演技の粋をかたむけて」を目標に、芸の習得に取り組み、伝承・保存に努めております。
日頃の成果を発揮し、みなさまと共に楽しい時を過ごせればと思っております。今日も、バリバリ舞に舞いますので、ご声援の程、よろしくお願いいたします。

『鈴鹿』 すずか

時は延暦21年、天竺より来たる第四天魔王の娘「立烏帽子(たてえぼし)」が伊勢の国の鈴鹿山に住む「大嶽丸(おおたけまる)」と共に日の本を魔国になさんと天下りました。

その事を知った帝はこれを重くみて、時の征夷大将軍「坂上田村麻呂(さかのうえのたむらまろ)」に立烏帽子征伐の命を下します。

大嶽丸に会う途中、毘沙門天(びしゃもんてん)に出会った立烏帽子は改心し、坂上田村麻呂と共に大嶽丸を成敗に向かいますが、大嶽丸には3本の宝刀があり、絶対的な力を保っていました。

しかし、毘沙門天から授かった秘術で宝剣を奪い、激闘の末、退治する物語です。

今もなお、宇治平等院には大嶽丸の頸が封印されています。

大太鼓	芳信	智也
小太鼓	前	翔太
手打鉦	江田	和弘
笛	森藤	大輝
坂上田村麻呂	中田	賀惟
毘沙門天	神川	誉将
立烏帽子	霜江	勇弥
大嶽丸	井上	亮
人首丸	栗栖	隆治
高丸	山本	朋輝

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。

助成:一般財団法人地域創造